

2022年9月22日

国際病理アカデミー(IAP)日本支部  
会員 各位

国際病理アカデミー(IAP)日本支部 会長 小田 義直  
2022年 理事指名委員会委員長 吉野 正、副委員長 加藤良平  
委員 都築豊徳、原田憲一、長村義之、松原 修

## 2022年 IAP 日本支部理事選挙 投票のお願い

清秋の候、先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、国際病理アカデミー日本支部会則第5章、役員、第7条から第9条により、任期を満了されます理事2名（九嶋亮治先生、長嶋洋治先生）の後任についての理事選挙を行います。任期は2023年－2025年です。2022年 IAP 日本支部理事指名委員会において、国内外での IAP での活動および貢献、男女共同参画、専門領域、地域性などを慎重に審議し、本年度は次の2名を理事指名候補者と決定し、信任投票となりました。なお、候補者のプロフィールについては、指名委員会の責任によるものであります。

下記の要領に従い、HP マイページにてご投票をお願いします。HP マイページ上での電子投票になります。

### 2022年度理事指名委員会の経緯 委員長 吉野 正（文責）

本年の理事指名委員会は8名で構成され現在まで選考を進めて参りました。12名の候補（重複を避けた数字。延べ34名）をあげ、種々の角度から議論をし、そのうち6名の方々を候補としました。その結果、4名が受諾され、残り2名は辞退されました。結果として例年同様4名の候補で国際病理アカデミー日本支部の会員のみなさまに投票いただくよう進めて参りました。しかし、その過程で1名辞退され、状況を勘案し候補3名で進めることで委員会の合意ができました。ところが、選挙広報開示直前になってもうひとかたが突如ご辞退になりました。理事指名委員で審議いたしました。ところが、時間的な余裕もなく、まことに異例のことながら、今年は2名の候補者とし、その信任投票とするしか選択することができませんでした。このような事態に陥った責任は委員長たるわたくしにあると思っております。まずもって現状のご報告をし、会員のみなさまのご了承のもとに信任投票をしたいと存じます。この経緯をご報告し、信任投票とすることにご理解たまわるようお願いいたします。

## 記

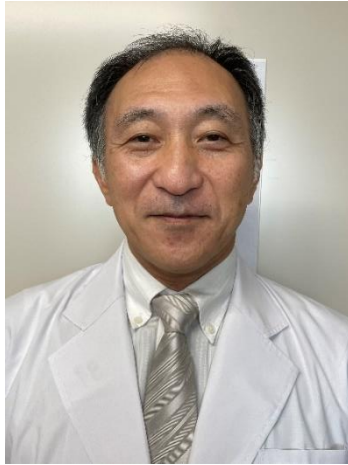
投票期間：10月11日(火)12:00 から 10月25日(火) 17:00まで

1. HP上の選挙公報を見て、投票をお願いします。
2. マイページへログイン後、「理事選挙」項目より投票してください。理事指名候補者2名の中から2名まで信任投票することができます。投票後は確認メールが送信されます。Eメールアドレスが未登録の会員は登録情報を早急に更新してください。
3. マイページへのログイン情報が分からない会員は事務局へご連絡ください。

以上

相島 慎一

AISHIMA SHINICHI



佐賀大学医学部 病因病態科学講座診断病理学分野 教授  
佐賀医科大学 1996年卒 九州地区  
専門領域 肝胆膵分野

#### IAP 活動歴

2015 IAP インドネシア 講演

2016 IAP 日本支部病理診断講習会 講演

2022 第6回「ふぁんだめんたる」病理診断講習会 講師

#### IAP 役員歴

2019～現在 学術奨励賞選考委員会 副委員長

この度 IAP 日本支部理事選挙に立候補させていただきました。60年を迎えた IAP の活動をさらに飛躍させるべく、質の高い医療を実践するための実践的な病理診断、教育活動に尽力していきたいと思っております。会員の皆様にとって有益な環境づくりを目指します。IAP の発展のため誠心誠意努力してまいります。

南口 早智子

SACHIKO MINAMIGUCHI



京都大学医学部附属病院 病理診断科 准教授  
滋賀医科大学 1994年卒 近畿地区  
専門領域 婦人科病理（特に胎盤・絨毛性疾患）  
細胞診（子宮頸部、尿、胆・膵領域）

#### IAP 活動歴

2018 第7回日台合同スライドカンファレンス モデレーター

2017 - 2019 IAP スライドセミナー 講師

2021 第12回 APIAP 岡山シンポジウム（細胞診）モデレーター・座長

#### IAP 役員歴

2020～現在 合同会議実行委員会 委員

私は IAP に育てて頂きました。スライドセミナー、学会、海外の病理医との交流事業など、JDIAP の様々な企画で多くの方々が楽しく病理医として成長・勉強できるよう、尽力させていただきます。